



議会報

みはる

第159号

令和2年2月1日

発行



12月定例会

台風19号からの災害復旧……P2

新町長の将来ビジョンは……P6

(一般質問 7名登壇)

議会報視察研修レポート……P14

意見交換会 町へ申入れ……P18

水しぶきに 願いを込めて
～威勢よく 西方水かけ祭り～

(関連記事19ページ)

マチイロ

議会報みはる
スマートフォンへ
配信!



12月
定例会

町長提出10議案、 議員提出1議案を可決

12月定例会は12月2日から6日まで開催され、町長から会計年度任用職員に係る条例制定をはじめ、議会議員報酬等に係る条例の一部改正、各会計補正予算など10議案が提出され、審議の結果、全会一致で可決されました。

また、地方財政の充実・強化を求める陳情が提出され、審議の結果、全会一致で可決され、関係機関に意見書を送付しました。
主な議案、審査内容をお知らせします。なお、議案の正式名称は5ページの議案一覧をご覧ください。

台風19号による 災害復旧費を可決

補正予算

◆町一般会計（第5号）

歳入では子ども・子育て支援臨時交付金や災害復旧費国庫負担金などの追加、歳出では台風19号による災害復旧費、障がい者自立支援給付費、奨学金返還支援事業補助などを計上し、6億1、562万円を追加して、予算総額を90億8、896万円とします。

問

復旧は。

町道の土砂崩れなどによる災害

答

小規模な災害は年度内の復旧を

問

個人の宅地、田畑などの土砂崩れなどへの支援補助は。

答

土留鋼板、土のう袋、ブルーシートなどの資材を支給しています。

問

すでに刈った稲わらが、刈っていない水田に流れた場合、除去するための借上げ重機などに対する補助も必要では。

答

個人ではなく、集落単位での補助を考えています。



激しい川の流れによりえぐられた富沢地内の橋や道路



修繕が必要な紫雲閣

問 定住促進事業における奨学金返還支援事業補助金の補正増について、当初予算600万円の範囲内と聞いていましたが。

答 補助額上限を一人当たり18万円

で維持し、対象者増へ対応するための補正増です。

問 紫雲閣を見学し、すばらしいと感動して帰る人がいるほど、修繕する価値があるので、計画を立て

て進めてほしい。高額になることが予想されるため、庁内で検討している段階です。

答 森林景観伐採業務とは。

問 里山保全など、散策できる山道の景観づくりなどです。

答 障がい児給付費が高額になって

いる理由は、利用者が増加したため

です。

問 地元住民から、まほらっこへの使用提案があり、庁内で検討した結果、活用できると判断しました。来年度から、利用開始の予定です。

答 岩江小学校備品購入費で、購入するものは、今後の岩江小学校の児童数の傾向は。

問 児童の椅子・机18人分、教師の机2人分を2教室分、

答 旧沢石福祉館を、まほらっこ沢石教室活動施設に改修することになった、経過と開始時期は。



改修予定の旧沢石福祉館

問 他にシューズボックス、消火器など。岩江地区は西ノ内団地の分譲により、児童は一時的に増えると想定しています。

答 幼児教育無償化に伴う交付税は、無償化に伴い、公立施設では現在3歳以上の保育料を、町が全額負担することになります。一定割合が地方交付税措置されます。

問 備品購入費の児童クラブ事務用パソコンは、何年で買い替えますか。

答 5年程度で交換します。

問 児童生活センター事務室



児童生活センター事務室

12月補正予算に計上された主な事業

予算（事業名）	補正額	概要
災害復旧費	5億3,370万円	台風19号により被災した町道、農地、農業用施設等の災害復旧に要する調査設計委託料、復旧工事費等。
障がい者自立支援給付費	1億2,110万円	自立支援給付費、更生医療給付費、育成医療給付費、障がい児給付費。
罹災救助費等給付事業	542万円	台風19号により被災し一定の要件を満たす場合に、災害見舞金や災害弔慰金を支給します。
小学校管理費	456万円	岩江小学校で放送設備更新工事や学級増に伴う備品購入を、三春小学校で手摺設置工事を行います。
第2保育所費	413万円	園舎増築に伴う備品購入費、建築完了検査手数料、給水申込手数料。
定住促進事業	100万円	将来を担う若者の定住を図るため、町内に定住し、就業する方を対象に奨学金の返還を支援します。

会計年度任用職員制度 令和2年4月から施行



窓口業務を行う臨時職員

条例

◆会計年度任用職員に関する条例制定
会計年度任用職員の給与等に関し、必要な事項を定めます。

令和2年度の採用予定は

- 問** 何人雇用する予定で、金額は。
- 答** 85から90名の雇用を予定し、令和元年度と比べ3、900万円程度の増額を見込んでいます。
- 問** 3、900万円には、期末手当等は含まれていますか。
- 答** 含まれていません。経費はすべて単費です。

答 すべて町の持ち出しです。

問 保育士が不足していると感じていますか。

答 不足していますので、給与の高い設定での募集を予定しています。

問 ※会計年度任用職員制度：現行の臨時職員などが会計年度任用職員に移行され、通勤手当、期末手当などの支給が可能となる等の新制度。

答 不足していますので、給与の高い設定での募集を予定しています。

陳情

◆地方財政の充実・強化を求める意見書提出の陳情

陳情者

- 日本労働組合総連合会
- 福島県連合会田村地区連合会
- 議長 白岩 進一郎
- 結果 採択

関係機関に意見書を提出しました。

現地視察

子どもの屋内遊び場の整備検討の参考にするため、12月5日に総務常任委員会が、玉川村の室内遊び場「わくわくらんどたまかわ」を現地視察しました。

この施設は、原発事故の放射線の影響により、屋外遊びが制限されていた親子のストレス解消等を目的として、平成24年に福島空港ターミナルビル内に整備されました。ジャングルジム型遊具、自動車型遊具、おままごとの遊具などが備え付けられている遊び場です。



あいさつする鈴木委員長(右から2人目)



たくさんの遊具

運営は、玉川村が民間会社に委託しています。年間2万人以上の利用者があり、現在まで大きな事故やけがはありません。今後、総務委員会において、現地視察の成果を生かして協議・検討して参ります。

12月定例会提出議案および審議結果一覧

町長から提出された10議案と、議員から提出された1議案の審議結果は次のとおりです。

<町長提出議案>

区分	議案	結果
補正 予算	令和元年度三春町一般会計補正予算(第5号)について	可決
	令和元年度三春町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	可決
	令和元年度三春町介護保険特別会計補正予算(第3号)について	可決
	令和元年度三春町放射性物質対策特別会計補正予算(第2号)について	可決
	令和元年度三春町病院事業会計補正予算(第1号)について	可決
	令和元年度三春町下水道事業等会計補正予算(第1号)について	可決

区分	議案	結果
条 例	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	可決
	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
	町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決

※ 〇〇の議案は、審査内容の一部を2ページから4ページに掲載しています。

<議員提出議案>

区分	議案	結果
陳情	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	可決



国際交流協会との意見交換会

「意見交換会の取りまとめなど」
意見交換会の今後の取りまとめ、町への申入れ日程や、令和2年度の「議会報みはる」モニターの選出方法などを協議しました。

<「議会報みはる第159号」の編集>

表紙は「西方水かけ祭り」とし、全体構成は12月定例会の内容を中心に、台風19号による町内被災地の現地調査のようすや町民と議会との意見交換会の開催状況、当委員会が行った視察研修のレポートを掲載することとしました。



宮城県川崎町議会での研修のようす

視察研修の成果を生かした議会報を

12月定例会で開催した特別委員会の調査概要をお知らせします。

<視察研修の成果>

11月に行った、岩手県金ヶ崎町議会と宮城県川崎町議会の視察研修の内容を再確認し、当委員会にとっての課題や問題点を整理し、研修成果を今後の議会報の編集に、どのように生かすか協議しました。

<「議会報みはる」モニターからの意見等>

11月1日に発行した「議会報みはる第158号」に対して、7名の「議会報みはる」モニターや、議会クイズ応募者から寄せられた意見、感想を確認し、今後の議会報の編集に、どのように反映させるか協議しました。

広報広聴特別委員会

町政を問う

一般質問に7名登壇

12月定例会では、12月3日(火)に一般質問を行い、7名の議員が町政について、町執行側に対し質問しました。

当日は、4階議場やモニターを設置した3階会議室で、100名を超える傍聴者の皆さんが議員による質問と執行者の答弁のようすに、熱心に耳を傾けていました。



多くの傍聴者がつめかけた議場

鈴木利一 議員………… P7

- ① 新町長としての三春町の将来ビジョンについて
- ② 各学校施設での防災対策について
- ③ 子どもの室内遊び場の確保について

橋本善一郎 議員………… P11

- ① 遊休農地の利活用について

山崎ふじ子 議員………… P8

- ① 教育長としての就任にあたり所信を伺う
- ② 三春町及び田村広域行政組合におけるごみ処理について

松村妙子 議員………… P12

- ① 災害時の備蓄品へ乳児用液体ミルク導入について
- ② 町立三春病院について

篠崎聡 議員………… P9

- ① 台風19号後の町営団地・分譲地契約状況について

影山初吉 議員………… P13

- ① 大規模災害時の対応について

新田信二 議員………… P10

- 1 新町長の方針について
- ② 台風19号の被害について
- 3 冬季期間の火災予防について
- ④ 消防団員の処遇改善について

※ ○の番号の質問を掲載しています。
※ 誤字の修正、表現の統一を除き、議員から提出された原稿をそのまま掲載しています。

一般質問とは

定例会において、各議員が住民の代表として行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問をたずさることです。単に疑問を晴らし事実関係を明らかにするだけでなく、現行政策の見直し、新規政策を提言する議員の重要な活動です。



鈴木利一議員

新町長の 将来ビジョン

問 夢の持てる町づくりの構想は

答 拠点づくりで活性化を図る

質問

町民が夢を持てるまちづくりを、来年度からの長期計画の中でどのようなことに、力を入れていきますか。

町長

①安全なまちづくり
②地域と行政の協働の新たなまちづくり
③子どもたちを育む環境の充実
④ごみ処理への対応、といったことを特に取組みを進めたい。

再質問

「地域と行政との新たな協働のまちづくり」について、具体的な考えは。

町長

各地区のまちづくり



将来ビジョンを答弁する坂本町長

子どもの 室内遊び場

問

協会の今までの仕事内容を見直して、例えば、

町からの職員を派遣するなどして、昔の村役

場のような拠点を作りたいと考えています。

答

遊び場確保の計画は
充実を図る必要と認識

質問

子育て世代から多くの要望がある室内遊び場の確保を、来年度からの計画策定の中で検討しますか。

町長

現在の子育て支援センターの充実を図り、それ以外にも既存の町有施設を念頭に、設置を検討したい。

再質問

子育て支援センターは使いづらいスペースなので、ほかの町有施設での早急な設置を検討しては。



子育て支援センター

また、土曜日の利用の要望も多い。

町長

既存の施設での設置については、早急に実

施できるように検討したい。

また、土曜日の利用については、現体制でできるか部内で検討したい。

新教育長
所信を語る

問 教育長としての思いは

答 教育立町を目指したい



思いを熱く語る添田教育長



山崎ふじ子 議員

質問

教育長就任にあたり
所信を伺います。

教育長

三春だからできる教育改革を実行していきたいと思えます。授業を考え直していく「授業改善」に積極的に取り組んで参ります。三春の子どもたちは、地域全体で育てるという体制作りを、さらに進めていきたいと考えます。町民の皆様には、子どもたちに歴史や伝統文化を伝える活動に、積極的に参加していただきたいと思えます。

大規模災害
とごみ

生涯学習の視点では、町民が生涯にわたり、

問

答

心身ともに健康で豊かな生活を送るため、ス

ポーツ・文化・芸術振興を進めて参ります。

CO₂削減のためできることは何か

ごみの分別の徹底が最も効果的

質問1

災害ごみの仮置場計画は。

町長

三春町地域防災計画の中にあります。簡易的なものであるため、国の指針を踏まえた災害廃棄物処理計画の策定を、検討して参ります。



リサイクル率を高めよう

質問2

CO₂削減のため、町民ができることは。

町長

環境負荷の少ない持続可能なまちづくりを進めるうえで、ごみの

減量化・リサイクルの推進は、重要な課題です。可燃ごみに含まれている紙ごみやプラスチックの分別を、町民の皆様が徹底していただくことが、最も効果的であると考えます。

再質問

使用済み食用油の回収



回収量が減ってきた

住民課長

量が、年々増えていますが、平成30年は減っています。原因は何と考えられますか。
町民の関心が薄れたのではないかと考えます。



篠崎 聡 議員

町営住宅団地 分譲状況

問 台風19号後の分譲地譲渡は

答 問い合わせはあったが売れていない

令和元年10月13日に、
台風19号の影響で隣接
する郡山市や本宮市の
河川流域で、大規模な

質問1

水害が発生し、多くの
住宅や施設、農地など
が被害を受けました。

被害を受けた方には、
転居を考えている方も
いると思います。

実際に被災者の関係
者から、三春分に空き
地がないか、隣接する
区の区長さんに問い合
わせがあったそうです。
ここで町の取組みを
伺います。

台風19号による水害
の後、岩本や平沢四合



水没した郡山市富久山地区内

田住宅団地に問い合わ
せはありましたか。

町長

台風19号後、問い合
わせは7件あり、水害
にあわれたと思われる
方は2件です。

質問2

郡山市や本宮市の被
災者に、住宅団地のア
ピールをしましたか。

町長

町ホームページ・広
報誌への掲載、隣接市

町村へ新聞折込による
PRを行っていきたい。

質問3

平沢四合田住宅団地
の募集要件に、40歳以
下の子育て世代とあり
ますが、緩和する余地
はありますか。

町長

資格要件の緩和は、
資格要件を設定してい
る平沢四合田住宅団地
は、「若者や子育て世
代の定住」を目的とし
て造成しており、現時

点での方針を変える考
えはありません。

再質問

最初の質問の進捗状
況（契約）はいかがで
すか。

企業局長

現地を見に来られた
方もいましたが、他の
市町村も見てみたいと
いうことでした。
今のところ新たな契
約はありません。



住宅分譲地

台風19号 被害状況

問 町道の土砂崩れ等の災害復旧は

答 民地の田畑、山林等の支援補助



新田 信二 議員

質問

台風19号の被害について、10月12日未明から13日の早朝にかけての集中豪雨により、河川の氾濫で国県町道が掘削破壊され、また、民地の田畑、山林を含め町全域で被害を受け

ました。今後の復旧は、

町長

桜川は一部国直轄区間を除き、県の管轄となります。今回、河川氾濫した箇所について、町から早期の工事着手に向けて、引き続き要望を実施していきます。

また、町道擁壁が河川護岸を兼用している箇所は、町と県の協議により、復旧工事を行います。

今回の災害で、国の補助で行う大規模災害は町道8路線14箇所、農地・農業用施設11地区あり、



護岸がえぐられた桜川

消防団員 処遇改善

今後、国の査定を受けて復旧工事となります。

質問

消防団員は、地域にはなくてはならない存在であるため、今後の高齢者社会を考え、処遇改善を検討すべきと思います。

町長

政府も、消防団は事前防災応急対応などにかかげがない存在であり、処遇改善をしっかりと指示していくと応じています。

再質問

消防団員は、仕事と家庭があり、それぞれの会社、家族の協力で

また、民地の田畑、山林などの土砂崩れは、重機借上げに係る補助制度が利用できます。

消防団員の立場を重視し町の支援は

答 負担軽減で団員確保を図る



訓練に励む消防団員

消防団活動を行っていますが、現状は厳しく、今後は、機能別消防団も含めた任務の軽減化も、重ねて要望したいと思っております。

町長

県への要望は過去にもあり、機能別消防団について、これからの時代に合わせ、消防団と協議を重ね、検討を進めて参りたいと思います。



橋本善一郎議員

有休農地 活用

問 三春町の取組みは

答 地域で話し合う場を設ける

農業従事者が高齢化する中でも、農地の維持管理ができる作物の導入が必要だと思いますが、新たな特産品開発に取り組む考えはあ

質問 1



有休農地を活用したブルーベリー園

町長 りますか。

三春町の振興作物はピーマンであり、さくら湖の周辺では耕作放棄地解消を目的としてブルーベリーの里として定着化し、機械作業で可能な大豆は、面積拡大が見込めるため、県普及所、農協等と協力して、機械導入への支援や、生産された大豆の地産地消の推進を図っています。
低コストで需要に応

じた飼料米生産支援、さらに町内酒造会社と連携した酒造好適米の生産の支援を行っており、今後も農業委員会と連携し、中山間地域等直接支払制度組織を中心に、集落における地域農業のあり方など、話し合う場を設けるなどの対応を進めて参ります。

質問 2

今後、町では企業農家を育成する対策を、どのように進めますか。

町長

農業経営の改善、共同化、法人化、県農業会議、農協など関係機関と協力・推進して参ります。

再質問

三春町にある農業法人への支援策、助成策は。

町長

町単独での補助金および交付金はありませんが、案件が発生した場合には、農業普及所とともに相談に応じます。

再質問等

県外からの一般企業参入を、積極的に進める考えは。

町長

三春町での参入を希望する企業があった場



しいたけとねぎ栽培を中心とした企業的農業経営



ねぎの収穫のようす

合、農業委員会および県の関係機関等に、貸し付け可能な農地選定等の状況提供を行って参ります。

乳児用液体
ミルク

問 災害時の備蓄品の内容は

答 乳幼児用液体ミルクを購入し備蓄



松村 妙子 議員



液体ミルクとほ乳びん

災害時の備蓄品として、現在ある内容と必要な物は。

質問 1

現在備蓄している品物で食料品等は、飲料水、非常食、保存食としての御飯、ビスケット、ラーメン、ようかん、カレー等延べ60人分、今後、御飯、パン、カレー、シチュー、スープ等、延べ約140人分を購入します。他に寝具類、大人用紙おむつなども備蓄しています。

町長

立
三春病院

問

答

再質問

災害時に使用しやすい乳幼児用液体ミルクを加えては。

町長

今後、乳幼児用液体

ミルクを購入し、備蓄して参ります。

質問 2

災害時の液体ミルクの認知度が低いので、乳幼児健診などで紹介・啓発しては。

町長

乳幼児用液体ミルクの保存期間中に、時期をみて乳幼児健診や防災訓練等で紹介・配布し、実際に飲んでいただき、啓発して参ります。

町立三春病院「再編・統合」の経緯は医療機関リスト提出した中に該当

質問 1

町立三春病院の再編や統合に関する記事が、新聞報道されました。経緯については。

町長

厚生労働省で開かれた地域医療構想に関するワーキンググループの資料として、国が2年前の1月分の診療データを独自に分析し、「病床の機能について

再検証してほしい」とした全国の公立、公的医療機関リストを提出した中に、町立三春病院が該当したということです。

質問 2

町としての今後の取り組み、基本姿勢と検討の方向性については。

町長

今回の公表内容によっ



再編・統合の予定がない町立三春病院

て、町立病院自体の再編や統合について、検討・議論するものではないことを確認しました。



影山初吉議員

大規模災害 時の対応

問

職員消防団員夜間時出動要請対応は

答

日没以降は活動しない

職員と消防団員の安全を守るため、夜間時の出動要請に対する対応策は。

質問1



法面が崩落した桜川

町長

安全を考慮し日没以降活動しません。通行止めの看板設置等は、必ず複数で出動します。

再質問

マニュアルがあっても、長く大規模災害がないと忘れてしまいます。再点検すべきでは。

町長

危険場所を把握し、

慎重な行動をとります。

質問2

大規模災害時、職員登退庁マニュアルは。

町長

町内に激甚な被害が発生、震度6弱以上の地震が発生した時、全員出動します。

再質問

退庁時のこと。

町長

原則、安全な場所にとどまる判断が必要です。



桜川沿いの路面が削られた農道

質問3

水害時に安全運行できる、車高車購入に係る補助金は。

町長

現在、補助金制度はありません。

再質問

災害時に必要な車両を、強く国・県へ要望すべきでは。

町長

他市町村と足並みをそろえて要望します。

質問4

将来、災害が増加すると思われれます。防災危機管理課等の設置は。

町長

職員数が限られている現時点では、今の体制で対応します。

再質問

温暖化の影響で災害発生が予想されますが。

町長

将来的に大災害が頻発するようであれば、専属の担当が必要です。



現在使用している車高が高い町公用車

ト ー ポ レ シ ョ ン 研 究 視 察



意見を述べる佐藤一八委員長（中央）

11月18日から19日にかけて、広報広聴特別委員会では、町村議会広報全国コンクールで毎年優秀な成績を収めている岩手県金ケ崎町議会と宮城県川崎町議会を訪問し、議会報の編集等に係る

視察研修を行いました。広報広聴委員が作成した視察研修レポートの中から、一部を紹介します。

岩手県金ケ崎町議会 全国コンクール14年連続受賞

住民側に立った早業の編集と発行

◇ 町民とともに良い町づくりを、の理念のもと、議会報も独自の12カ条に基づいて、ありのままに分かりやすく（中学生でも理解できる）・議員の力で（事務局に頼らない）・スピード発行（定例会の翌月の第一木曜日）とし

ていました。あくまでも、町議会もその報告となる議会報も「町民のために」との強い姿勢に、あらためて感心させられました。◇ 日程もしっかりと組まれていて、議会初日にページの担当を決めることに始まり、議会後20日後には完成させています。この間、3回の会議だけで効率良く作業を進めていました。議員の大変な精力を感じました。

◇ 今年10月に発行された「議会だより」は132号で、単純計算で33年という年月になり、「継続は力なり」という諺が当てはまる事象とあって、拝見しました。◇ 町村議会報全国大会では、平成17年から平成30年まで連続14年間表彰されている常連で、その質の高さに驚かされました。◇ 中学生が読んでも分かるように、この方針のもと、専門用語は用いないで、議論の中心はかみくだいて、できるだけ分かりやすく編集されていました。

◇ 議会も広報も、ともに良い町づくりのために、の共通認識の下に、過去や慣習にとらわれないで、常に創意工夫や改善をしていました。

◇ 編集に当たっては、積極的に新聞社や、広報民間会社のプロのアドバイスを求めているという話を聞き、「議会だより」編集に、強い姿勢をうかがい知ることができました。◇ ICT化（※）を意識しているのか、編集要領では、記事配分目安は、文章30%、写真30%、見出し余白30%となっていて、現代人受けする紙面づくりとなっていました。◇ 常に町民とのキャッチ



説明に聞き入る広報広聴委員

※ ICT化…インターネットをはじめとした通信技術を用いて円滑なコミュニケーションを図ろうとする動き

宮城県川崎町議会

目指せ 全国1位

住民とともにづくり、つなげる広報

◇「町民の皆さんに見ていただける広報誌を！目指せ！全国制覇」を目標とし、町名表記をカタカナに変更するなどの努力

により、上位入賞を続けています。これは、宮城県出身の漫画家石ノ森章太郎氏が作品の中で使っている「カタカナ」から



説明を聞く広報広聴委員

ヒントを得たということですが、探求心が働いた良い例だと思えます。

◇ 広報誌の表紙、裏表紙の写真是コラボレーター（協力員）が撮影したもので、不採用になっても苦情は一つもないということですので、議会と住民との関係の良さが推察できます。

◇ 半分以上の議員で委員会を構成してレイアウトを分担し、発行までに5回委員会を開いて制作していました。

◇ 取り決め事項を毎年追加、改善して、表現の仕方を具体的に統一するなど、町民がより読みやすいように取り組んでいます。

◇ 全員がレイアウトを1人で作れるとのこと、全員でもさることながら個人でも勉強されているのではないかと感じました。

◇ 制作用のカメラが2台あり、写真が効果的に使

われていました。たくさん町民が写されていて、町民を紹介する「かわさき想い人」コーナーでは、各委員持ち回りで町民への取材依頼を行っていました。



議場での記念撮影

視察全体を通して

◇ 議会報に町民や子どもたちがたくさん登場することで、議会への理解が深まると思われました。

◇ 議会全体で創意工夫し、町民に好かれる議会報作りに努力したいと思えました。

◇ 議会報は硬いというイメージでしたが、町民の紹介、写真、図解、町キャラクターなどを取り入れることで、親しみやすくなると感じました。

◇ 三春町の議会報も見ていただきましたが、表紙は桜の町を生かして、サクラ色にしたり、タイトルを工夫するなど、アドバイスをいただき、今後の紙面づくりに生かしたいと思えました。

◇ この研修を教訓として、三春でも良いものを取り入れ、町民に親しまれるような広報にしていきたいと思えました。

議会活動日誌

議会活動を広く町民の皆さんにお知らせするため、議会主催の会議・意見交換会、町などが主催して議員が出席した行事を掲載します。今回は、令和元年10月から12月までの議会活動をお知らせします。

なお、名称は簡潔に表記している場合がありますので、ご了承ください。

10月

- 1日 ・第2回臨時会
- 7日 ・第3回臨時会（～8日）
- 10日 ・第4回臨時会（～15日）
- 12日 ・三春大神宮秋季例大祭
- 17日 ・三春フォトコンテスト審査会
・愛姫イラストコンテスト審査会
- 19日 ・三春中学校文化祭
・歴史民俗資料館秋季特別展オープン式
- 20日 ・田村三方部親善剣道大会
・市町村対抗福島県軟式野球大会町選手団解団式
- 21日 ・第5回臨時会
・全員協議会
・広報広聴特別委員会
・町高齢者作品展示会審査会
・花と音楽祭写真コンテスト審査会
- 22日 ・芸能発表会
・台風19号被災地現地調査
- 23日 ・町高齢者作品展示会表彰式
- 24日 ・田村地方交通安全大会（田村市）
- 26日 ・御木沢小学校ふれあい発表会
- 27日 ・グルッペ・ムジケ音楽祭
- 28日 ・郡山地方広域消防組合議会運営委員会・定例会（郡山市）
・町村議会議長会新人議員研修会（福島市）
- 29日 ・田村広域行政組合議会運営委員会・全員協議会
・三春病院事業運営協議会
・新人議員庁内研修会（～11月1日）
- 30日 ・町小中学校音楽祭
・さくらちびっこサークルとの意見交換会
- 31日 ・教育長退任式
・教育長就任式

11月

- 2日 ・三春秋まつりオープニングセレモニー・交流会
- 3日 ・ふくしま駅伝町選手団結団式
・町各種功労者表彰式
- 4日 ・御木沢地区文化祭
- 5日 ・田村広域行政組合議会定例会

- 8日 ・三春交流館運営協会との意見交換会
- 13日 ・町村議会議長全国大会（東京都）
・郡山消防署富久山分署開署式（郡山市）
- 15日 ・総務常任委員会と所管課職員との顔合わせ会
・文教厚生常任委員会と所管課職員との顔合わせ会
- 17日 ・ふくしま駅伝応援・解団式・慰労会
- 18日 ・広報広聴特別委員会視察研修（～19日 岩手県他）
・区長会秋季研修会（～19日 埼玉県他）
- 20日 ・NPO法人町国際交流協会との意見交換会
- 21日 ・全員協議会
- 22日 ・経済建設常任委員会と所管課職員との顔合わせ会
- 23日 ・町消防むらさき会定例会
- 24日 ・町中学生英語弁論大会
- 25日 ・全国高校男子駅伝大会出場激励
・福島県農業賞「特別功労賞」受賞祝賀会
- 27日 ・議会運営委員会
- 28日 ・退任民生委員・児童委員感謝状贈呈式
・町民生児童委員協議会分散会

12月

- 1日 ・加藤徳治氏旭日単光章受章祝賀会
- 2日 ・12月定例会（～6日）
・民生委員・児童委員委嘱状交付式
- 6日 ・婦人会（三春町・富岡町・葛尾村）交流会
・全員協議会
- 8日 ・町ソフトボール協会納会
- 9日 ・意見交換会要望内容の町への申入れ
・町幼稚園保育所保護者会連合会との意見交換会
- 13日 ・農業講演会
- 17日 ・みはる観光協会研修（喜多方市）
- 18日 ・三春まちづくり公社取引先慰労懇親会
- 19日 ・三春秋まつり実行委員会全体会
- 23日 ・全国高校男子駅伝大会報告会
・田村西部環境センター地元説明会
- 26日 ・県道飯野・三春・石川線整備促進期成同盟会要望活動（福島市他）
- 27日 ・仕事納め式

台風19号による被災地調査

迅速な災害復旧を

台風19号は、10月12日から13日にかけて、短時間に250ミリを超える大雨を降らせ、河川の氾濫、国道をはじめとする道路網の寸断、農作物や農業施設への被害、住宅や敷地への土砂の流入など、大きな災害を引き起こしました。

三春町議会では、10月22日に被災地の現地調査を行いました。当日は、雨が降りしきる中、議員や町長が、富沢地内の町道五本木垢潜薬師道線の橋梁橋脚洗堀の状況をはじめ、県道本宮三春線の法面崩落、国道288号線の河川護岸洗堀・道路陥没の状況など、特に被害の大きかった8箇所を現地調査しました。

現地では、町担当者から当時の警戒態勢、被害状況、今後の応急対策・復旧対策などについて詳細な説明を受け、議会としては、一日も早い復旧を町に要望しました。



大きくえぐられた上舞木地内の国道288号線



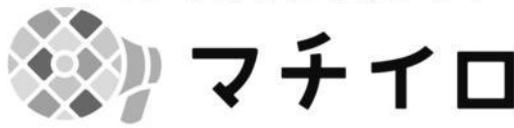
川の水の勢いで崩落した富沢地内の町道

～ スマホ用アプリ「マチイロ」をご利用ください ～



行政情報アプリ「広報紙」が「マチイロ」としてリニューアル!

マチを好きになるアプリ



自治体をもっと身近になる機能が盛りだくさん!

- 1 役立つ行政情報を見逃さない!
ニュース、広報紙
- 2 自分に合わせた情報が届く!
イベント、仕事、福祉、子ども、健康、環境
- 3 いろいろなマチの魅力をお届け!
飲食、観光

ダウンロードはこちらから



※「広報紙」をご利用中の場合、アップデートによって新アプリに切り替わりますので、新たにダウンロードする必要はありません。※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。※広告が表示されますが、各自治体とは何ら関係ありません。

マチイロに関する問い合わせは株式会社ホープ(092-716-1404)まで

三春町議会では、「議会報みはる」をより多くの皆さんに提供できるように、スマートフォン用アプリ「マチイロ」を導入しています。この無料アプリをダウンロードし登録すると、発行月1日にお知らせが届き、いつでもどこでも、スマホなどで「議会報みはる」を読むことができます。ぜひご利用ください。

町民との意見交換会を開催 子育て支援の拡充を

三春町議会では、平成28年度から、広く町民の皆様から議会や町政に対する意見などを伺い、広聴活動を通じて、住民の福祉向上や地域振興につなげるために、意見交換会を開催しています。今年度は、昨年10月から今年1月にかけて5団体と意見交換会を開催し、2月にも開催する予定です。

各団体との意見交換会では、子育て支援をはじめ、町民文化の向上、国際交流活動など幅広い分野において、多くの意見などをいただき、改めて議会で協議・検討し、12月に次のとおり町に申し入れましたのでお知らせします。



坂本町長へ申し入れる佐藤議長（左）

子育て支援について

● 子育て支援の拡充について

子供の遊び場に対する需要が高まる中で、多くの親子が町外の子育て支援施設に足を運んでいる。町内に子供の遊び場を確保し、低年齢児も含めた異年齢の子供たちが安心して安全な環境下で一同に遊ぶことができるよう、屋内・屋外既存施設の利用を含めた子育て支援施設の拡充を図ること。

● 少子化対策事業の推進について

乳幼児を養育する者を対象とした「すくすく赤ちゃん応援助成券支給事業」は、子育て世帯の経済的負担軽減に寄与しているが、対象となる商品の中には、2歳以降も多く使用する商品があるため、支援の拡充に努めること。



意見を述べる参加者



さくらちびっこサークルとの意見交換会

申し入れた内容以外にも、さまざまな意見がありましたので、一部を紹介します。

町民文化の向上について

● 「まほらホール」で生の演奏を

多くの町民に「まほらホール」に足を運んでほしい。クラシックやピアノ演奏がすばらしくても、来場者が少ない。

議員には、町民に一度聞いてみてはどうか、とPRしてほしい。実際に聞き、生の演奏のすばらしさを味わってほしい。



三春交流館運営協会との意見交換会

国際交流活動について

● 指定管理内容の再検討を

NPO法人三春町国際交流協会が「フリスレイクの家」の指定管理を受け管理しているが、指定管理料は、ほぼ人件費に充てられている。

宿泊事業や喫茶事業の取組みも含めたうえで、指定管理の内容や金額を再検討してほしい。



国際交流協会との意見交換会

◆◆◆ 議会の開会予定 ◆◆◆

◆ 議会開会予定

次の議会は3月定例会です。3月2日（月）開会、3日（火）の一般質問を予定しています。

◆ 議会開会広報

議会の開会は、議会報号外、議会ホームページ、防災行政無線、役場前掲示板などでお知らせします。
(<http://www.town.miharu.fukushima.jp/site/gikai/>)

◆ 議会傍聴

本会議や各委員会のような傍聴できますが、昨年4月から傍聴方法が一部変更になりましたので、次のとおりお願いします。

◇ 本会議・委員会共通

- ① 一人一枚の個票になっている傍聴人受付票へ氏名・住所を記入し、受付ボックスにお入れください。
- ② 写真撮影や録音等を行う場合は、会議の進行を妨げない範囲でお願いします。

◇ 本会議

団体で傍聴する場合は、傍聴人受付名簿に記入し、議会事務局へ提出してください。

◆ 委員会組織

議会には、議会運営委員会と、総務・経済建設・文教厚生との3つの常任委員会、広報広聴特別委員会があります。

◆◆◆ 請願・陳情の手続き ◆◆◆

三春町議会では、町政などについて町民の皆さんの希望や要望を、請願・陳情として受け付けています。

◆ 提出方法

議会事務局（役場4階）へご持参ください。

◆ 受付締切

議会定例会開催日7日前までとなります。

◆ 様式等

特に決まっていますが、次の事項は必ず記載願います。

- ① 件名 ○○に関する請願書、○○に関する陳情書など
- ② 提出年月日
- ③ 提出者住所・氏名・印鑑
- ④ 紹介議員氏名・印鑑（請願のみ）
- ⑤ 請願・陳情要旨
- ⑥ 関係機関への意見書の提出を求める場合には、意見書案
- ⑦ 三春町議会議長宛

※ 陳情については、内規により原則として、町内に関する事項・内容などについて提出されたものを審議することとし、それ以外または郵送によるものは配付のみとなっています。



万歳三唱で水かけ祭り終了のはずが



祝宴の席で笑顔を見せる新婚夫婦

令和2年の元旦に、今年も塩釜神社近くの水田で、無病息災、五穀豊穰、子孫繁栄を願う「西方水かけ祭り」が行われました。

昨年、結婚した男性の家で、酒を酌み交わし、体を温めた後に大滝根川でみそぎを行い、塩釜神社を参拝。その後、水を張った田んぼを駆け回りながら、バケツにくんだ冷たい水や泥をかけ合い、訪れた方々から大きな歓声があがっていました。

西方水かけ祭りは、新婚夫婦の家を「宿」として、地区の役員や若連の方々などを祝宴の席に招き、お嫁さんが、しゃもじ、すりこぎ、杓しやくが縛られたわな腕籠うでかごを背負い、招待客をもてなすことから、若者の結婚を祝福する儀式ともいわれています。



神社での参拝を終えいよいよ本番

シリーズ みはるの子どもたち ~小学校編~

今回は、御木沢小学校で行われた「親子たこづくり」のようすを紹介します。

御木沢小学校（樋ノ口地内）

風よふけ、高くあがれ

1月11日に全校児童76人が参加して、「親子たこづくり」が行われました。昭和54年頃から毎年たこあげ大会は行っていました。今年も親子でたこづくりにもチャレンジしました。

堀越さん、鈴木さん、堂山さんの手助けをいただきながら、子どもたちが描いた絵に、竹ひご、糸、あしを付けて仕上げ、校庭で飛ばしました。あいにく風のない日より風がつかめず、子どもたちはグッシューを繰り返して、たこをあげていました。

「たこづくりは難しかったけれど、うちの人とつくれたのは楽しかった」「来年も一緒につくりたい」「あまり飛ばなかったけれど、また飛ばしてみたい」との感想が聞かれ、親子で楽しい時間を過ごされたようです。



うまくあがるかな



あがれ！走れ！



竹ひご切りにくい

♪♪♪ 第23回議会クイズ ♪♪♪

あなたも町議会議員になれるかな？ 議員になれるのはいくつからでしょうか？

A 18歳 B 25歳 C 30歳

…正解と思われるアルファベット（ABC）を選んでください…

- ◆ 応募方法 クイズの答え、氏名、住所、年齢に加え「議会」や「議会報みはる」に対するご意見、ご感想を併せて記入のうえ、はがき、またはFAXで送信（送信）してください。また、今回から、E-mailでの応募も受け付けますので、必要事項を入力の上、下記のアドレスまで送信してください。正解者の中から、抽選で3名の方に1,000円分の商品券を差し上げます。当選は発送をもって代えさせていただきます。
- ◆ 送付先 〒963-7796 三春町字大町1-2 三春町議会事務局
- ◆ 締切日 2月21日（金）（当日消印有効）
- ※ 前回は12件の応募をいただき、ありがとうございました。
- ※ 応募いただいた方の個人情報は、このクイズ以外の目的には使用しません。



前回の答え

①⑥名

編集後記

今年はいよいよオリンピックの年です。暑さが心配ですが、天候に恵まれるとよいですね。

昨年11月の金ヶ崎町議会と川崎町議会の研修を受け、今回の議会報は、今まで以上に特別委員会のメンバーが、記事を分担して書いています。

表紙・裏表紙の写真・文章も取材に出かけて作りました。少しずつ力をつけて、いずれは全国の議会報クリニック（専門家の審査）を受けたいと思います。

（山崎ふじ子）

広報広聴特別委員会

委員長 佐藤 一八
副委員長 山崎 ふじ子
委員 井上 聡
委員 篠崎 聡
委員 橋本 善一郎
委員 陰山 初吉
委員 影山 初吉